

ライフケア大手門 ぐるーぷほーむ通信

令和7年
10月号

ライフケア大手門 グループホームの理念

私たちは、ご入居者とそのご家族が、毎日を安心して生活出来るよう介護を通して支援します。
そのためにご入居者の背景を尊重して、ご家族と一緒に継続した支援を行います。
また、私達スタッフは互いに声を掛け合い、協力体制をとりながら、共に成長し合える関係づくりに努めていきます。



残暑が厳しい毎日ですが、朝晩は涼しくなりさわやかな風が心地よく、コスモスに秋の風情を感じる季節になりました。皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

ホームでは、さまざまな行事やイベントを企画して、出来るだけ季節を感じて頂けるように工夫をしています。8月は「夕涼み会」を開催いたしました。昼食メニューは、祭りに感じていただけるように、焼きそばと焼きとうもろこしにしました。ご入居者にキャベツやピーマンなどの材料を切っていただき、ホットプレートを使ってスタッフとご入居者一緒になって作りました。お祭り気分を少しでも味わってもらいたいという思いで、スタッフは法被を着て参加しました。焼きそばを作る時も「この材料先に入れた方がいいよ」「おいそう」「いいにおいがしてる」など和気あいあいと話しながら、楽しく作られていました。夕食を済ませてからは、スタッフは浴衣と甚平に着替え、射的ゲーム、盆踊り、スイカ割り、花火などのレクリエーションをしました。射的ゲームでは、スタッフでもなかなか的に当てるのが難しかったのですが、数名の入居者様は1回で的に当てられており、びっくりされたり大喜びされたりしていました。スイカ割りは、みんな順番に棒を振りおろし、割れた時は、大歓声で盛り上がりました。もちろんすいかはみんなでおいしくいただきました。夕方うっすら暗くなったころ、皆さんで屋上に移動して、線香花火や打ち上げ花火をしました。打ち上げ花火は一瞬ではあるものの迫力があり、「わ〜!」「きれいね」と喜ばれ、1日を通して夏を感じていただくことが出来ました。

9月には「敬老祝賀会」を開催しました。ご家族参加型で企画し、一緒に時間を過ごしていただくことができ、笑顔あふれる時間となりました。お祝い膳に舌鼓をうたれ、ビールに喜ばれる方もいらっしゃいました。

日常的に、みなさまには洗濯物や昼食作りなどさまざまなお手伝いをさせていただいており、おやつレクリエーションやカラオケ、外出など活気のある毎日を過ごしていただいています。8月は食レクを強化して焼肉パーティ、ホットドッグづくり、パンケーキなどを作りました。9月は職場体験の受け入れを行い、唐仁中学校の2年生と交流しました。令和7年10月介護職 O.H

訪問サービスのご紹介④ 訪問マッサージさん♪

【福岡マッサージサービス】

【こころ在宅ケア】



現在、2社が訪問に来ています。医師の同意書が必要にはなりますが、医療保険で利用でき、マッサージやリハビリを行うことができます。足に不安が出てきたり、転倒が気になるようになってきてから利用開始される方が多いです。お話を楽しまれる様子もあります。

新入居者のお知らせ

よろしく
おねがいします



大名公民館の健康カフェにおいて、 認知症に関する講座をしました！（河野）



令和7年度 第3回さくら会議

会場設営やレジュメの作成、掃除や消毒、受付、開会の言葉、おもてなしなど、ご入居者の皆様と一緒に取り組んでいます。



夕涼み会



敬老祝賀会



おやつづくり



生け花



書道



外出ボランティア～Vo.ひまわり～



カラオケ教室～吉田先生～



日頃の様子♪



焼肉

おいなり

フロレスイベント



将棋

お誕生日会

地域見守り活動

公民館



中学生職場体験受け入れ



ニューサポコラム 第27回♪

「10月20日は世界骨粗鬆症デイ」

★株式会社 New Support様より★

あまり知られていないかもしれませんが、10月20日は私たちの健康寿命に大きく関わる“骨の健康”に光を当てる大切な日です。骨粗鬆症は、骨がスカスカになって弱くなり、骨折しやすくなる病気です。特に閉経後の女性や高齢者に多く見られます。「ただの老化現象」と思われがちですが、実際は予防も治療も可能な病気です。骨折は、寝たきりや介護状態の大きな要因の一つ。特に大腿骨の骨折は、回復に時間がかかり、生活の質（QOL）を大きく低下させます。

■ 骨を守る3つの習慣■

- ①カルシウム+ビタミンDの摂取：牛乳や小魚、緑黄色野菜をバランスよく食べることが大切。ビタミンDは日光に当たることで体内で作られるため、日光浴も意識。
- ②定期的な運動：骨は「使うほど強くなる」性質を持っています。ウォーキングや軽い筋トレで骨に適度な刺激を与えましょう。
- ③骨密度検査を受ける：40代以降は、一度骨密度をチェックするのがおすすめです。自覚症状がないまま進行するのが骨粗鬆症の怖いところ。早期発見・早期対応が肝心です。

「世界骨粗鬆症デイ」をきっかけに、ご自身やご家族の骨の健康について、少し立ち止まって考えてみてはいかがでしょうか？

